

Mac Course for Dental 2024 Online+京都

Digital Dentistryと言われて久しく、カルテが電子化され、口腔内写真がデジタル画像になり、X-rayもデジタルへと移行し、インプラント処置にはCT撮影、技工物はCAD/CAMが日常化してきています。そして、勉強会、学会での発表はスライドではなくPCで行うのが当たり前となりました。

臨床技術の研鑽が必要であるのは当然ですが、自分の思っていることを相手に伝えるプレゼンテーションの技術も重要となってきました。Macは直感的に扱うことができるので、多くの方がWinからMacにスイッチされています。しかし、見ようみまねで触っているだけで、Macならではの使い方をされているには感じません。歯科用に扱いやすくセッティングし、Macの基本を理解すれば、効率よくプレゼンが作れるようになります。

AppleのiCloudを活用すれば、口腔内写真を撮影するだけで、iPadで患者さんに撮影した写真をすぐに見せることができます。そして、自動的にiPadからMacへ写真が転送されます。Macの写真アプリでの写真管理は、フォルダによる写真管理とは比べものにならないくらい視認性に優れています。スマートアルバムを設定すれば、症例を自動的にフォローしてしてくれます。

1993年からMacを使い続けている私が、その他にも、お持ちのMacを最大限に活用する方法をお伝えしたいと思います。知っていると知っていないでは大きな差になります。

1、2日目は、MacとKeynoteの基本をオンラインで学んでいただきます。Zoom開催を最大限に活かし、講義をFacebook Liveで配信し、講義内容が動画として保存されるので、見直し復習が可能です。3日目はリアルで開催し、対面にて皆さんのプレゼンを見させてもらいスキルアップを図ります。（コロナ禍で規制がかかった場合は、オンラインの開催となります。）

窪田 努

■日程

1日目	2日目	3日目
3/ 9 (土)	10 (日)	3/31 (日)
4/13 (土)	14 (日)	
5/25 (土)	26 (日)	
6/15 (土)	16 (日)	7/7 (日)
7/20 (土)	21 (日)	
8/17 (土)	18 (日)	
9/ 7 (土)	8 (日)	9/29 (日)
10/ 5 (土)	6 (日)	
11/ 9 (土)	10 (日)	12/1 (日)

■時間

土曜日 14時～19時
日曜日 10時～17時

■受講費 ¥110,000

同伴者 ¥ 55,000 (同一医院スタッフのみ)

■用意するもの

Mac (2019年以降のモデル、メモリ8GB以上)
iPad、iPhoneのどちらか
マウス



■コース内容

事前講義 (YouTubeで受講生のみ公開)

- ① なぜ、Macなのか？
- ② どのMacを買えばいいのか？
- ③ プレゼンとは
- ④ Keynoteの変遷 (Keynoteで何ができるのか？)

1日目「Macを使いこなそう」

- ① Macの設定、Macの便利機能
- ② キーボードショートカットで仕事効率アップ
- ③ iCloudを理解して、Appleデバイスを使いこなそう！

2日目「Keynoteの基本を学ぶ」

- ① Keynoteの基本設定
- ② 写真の貼り付けと写真修正
- ③ 直線、曲線の引き方
(歯式、歯頸線の引き方、複雑な形の切り抜き)
- ④ アニメーション (動きのデザイン)
- ⑤ テキストについて
- ⑥ プレゼンテーションの実施

3日目「さらなる活用」

- ① 写真管理ソフトの便利な使い方
- ② 動画と音楽 (音声付き動画撮影、編集)
- ③ Keynoteアドバンス (イラスト、アニメーション)



「ガイドを用いたマスキングで、傾いた写真を規格写真に修正」

お申し込み

isight.mac.course@icloud.com

メールにてお申し込みください。